

兵庫県 のり漁場環境情報 (東播海域 臨時 号)

2024年 3月25日発行
 兵庫のり研究所

3月23日から続く降雨(地点:明石,合計降水量18.0mm)後の調査でした。満潮時での調査であったことから、海域東部においては、大阪湾海水の影響を受け、小型珪藻のスケルトネマ、レプトシリンダラス等が非常に多く確認されます。窒素は、大阪湾の海水の影響が見られる八木鋼管と新漁場~二見漁場沖筋で概ね1 μg at/L台、魚住鋼管~別府漁場地先で3~6 μg at/L台、別府漁場沖筋では1 μg at/L以下の値となっています。

(水温) 漁場内平均10.4℃ (平年比0.2℃、昨年比1.1℃ともに低い)。

(珪藻、栄養塩ほか) 海域西部では、小型珪藻のレプトシリンダラス等は確認されるが、発生量は少なく前回(3/21)調査より減少していた。海域東部では、大阪湾と同様にスケルトネマ、レプトシリンダラスが非常に多く確認されたが、珪藻類の色素は薄く、活力は低下しているものと思われる。大型珪藻ユーカンピアは、海域全般に確認されるが、発生量(海水1mlあたり)は、0~10細胞(前回値:0~15細胞)と少ない。

降雨直後であったが、満潮時の調査であったため、陸水の強い影響は見られず、栄養塩の値は前回調査から横ばいであった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.0	10.4	10.6	11.5
窒素	2.2	2.5	3.1	2.5
リン	0.31	0.21	0.28	0.34

(3/21)

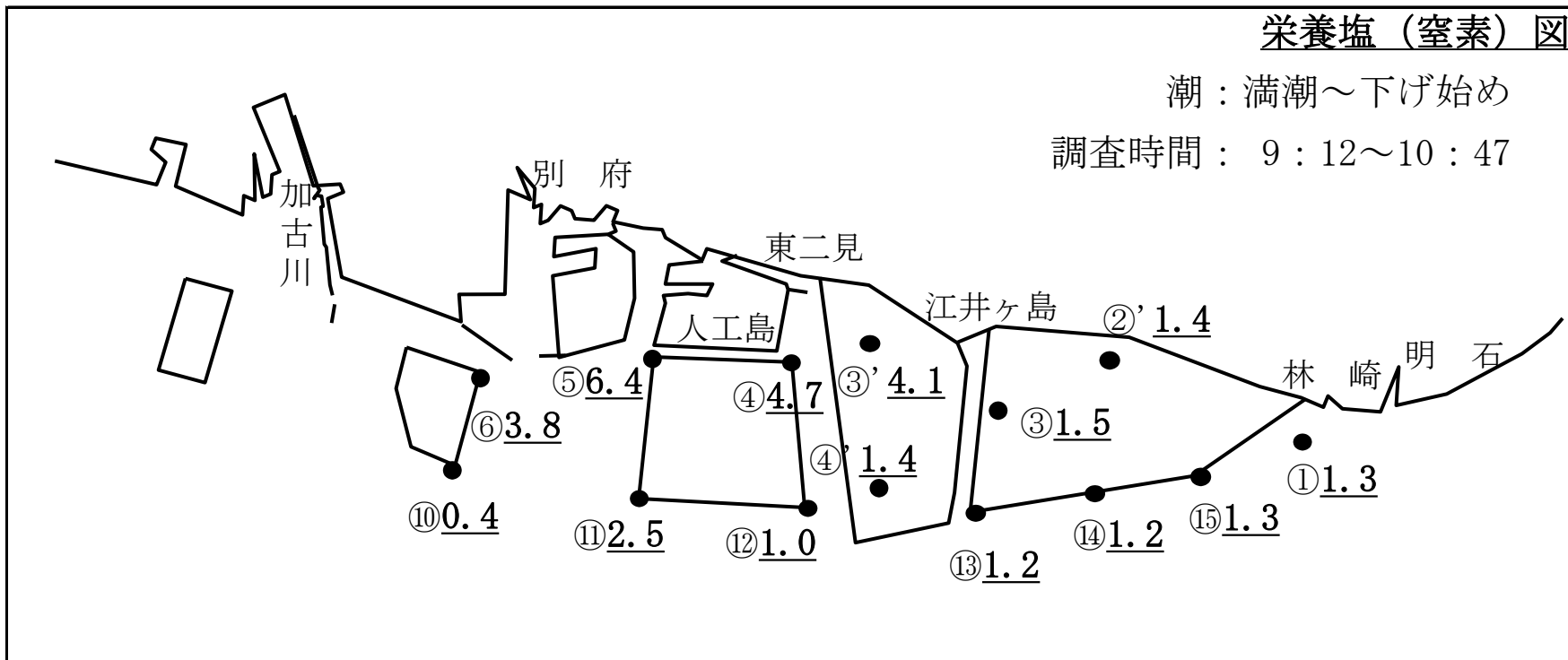
(3/28)

2024年 3月25日調査

栄養塩(窒素) 図

潮: 満潮~下げ始め

調査時間: 9:12~10:47



水温図

